

表12 ポリス・レーダー使用警官とガンの訴訟 (米国)

原告 (訴訟)	州 名	年 月	相手 (被告) 企業等	理 由
ローゼン	カリフォルニア	1991.3	カスタム (シグナル)	黒色腫 (首の後ろ)
ベンドウル	カリフォルニア	1991.4	カスタム (シグナル)	ノン・ホジキンス型リンパ腫
ハッチソン	カリフォルニア	1991.4	カスタム, MPH	ノン・ホジキンス型リンパ腫
マルコルム	コネティカット	1991.4	カスタム	睾丸ガン
コッチニ	カリフォルニア	1991.9	カスタム, MPH	睾丸ガン
サドブリック	ウエスト・インディアナ	1991.9	カスタム他5社	黒色腫 (目)
ベルンツ	ミシガン	1991.11	MPH, GE	睾丸ガン
レイン	フロリダ	1991.12	MPH	睾丸ガン
マクギーガン	カリフォルニア	1992.1	カスタム	脂肪肉腫
ベッセルズ	オハイオ	1992.3	カスタム, MPH	基底細胞ガン
バンドルア	インディアナ	1992.3	カスタム, MPH	睾丸ガン
ベドボルグ	カリフォルニア	1992.4	カスタム, MPH, 他2社	悪性黒色腫
クーンツ	コロラド	1992.6	カスタム	睾丸ガン
カセルタノ	コネティカット	1992.8	MPH	甲状腺ガン
デービス	インディアナ	1992.12	MPH, デカトール電気	睾丸ガン
フォルツナト	フロリダ	1993.5	カスタム, MPH	睾丸ガン
エドワーズ	オハイオ	1993.6	カスタム, MPH	急性白血病
ホック	オハイオ	1993.6	カスタム, MPH	多発骨髄腫
モーサー	ペンシルバニア	1993.8	カスタム, デカトール	胃ガン
ブレイシー他数人	ミシガン	1994.	カスタム	いろいろなガン
ギラルド	テキサス	1994.6	カスタム	睾丸ガン
ベッセルズ夫人	オハイオ	1994.12	カスタム	夫 (死亡) の脳腫瘍
ファー夫人	南カロライナ	1995.5	カスタム	夫 (死亡) の睾丸ガン
マッコーン夫人	アラバマ	1996.10	カスタム	夫 (死亡) の転移性黒色腫

が、その代わりにスピドの出しすぎによる交通事故が多いのが特徴です。スピド違反の取締まりは、日本ではいわゆるネズミ取り方式——道路のわきにレーダーを置き、通りすぎる車のスピド測定を行う方式——が採られていますが、米国では警察官が車の中からスピド測定を行います。ハンディーなレーダ装置でスピド測定を行うもので、ポリス・レーダーと呼ばれるようです。以前から、警察官にはガン死が多いというウワサはあったのですが、電磁波問題が話題になると共に、このポリ

オルニア州の調査で、「警察関係者のリンパ腫瘍が二・六九倍、他のガンが二倍」との結果が出たことや、ポリス・レーダー近くでは一mW/cm²近い被曝を受けることが明らかになったのです。このポリス・レーダーによって睾丸ガンなどになったとの訴訟もたくさんあります。私の知っている九一年の訴訟が多いのはマイクロ波被曝の影響を一番受けやすいのが睾丸であること、精子も影響を受けやすいことから、

九一年頃から訴訟が増えたのです。九二年夏には米国議会の委員会で公聴会すら開催されたほどです。九三年にはシアトルにあるワシントン大学のデイビス博士の報告が発表されています。その研究でも、「一九七九年から一九九一年までの間で警察官を調べたところ、睾丸ガンが実に六・三倍 (P値〇・〇〇以下) にもなっている」とあります。日本の警察官に、このような事実知らされていられるのでしょうか。もう少し、自分達